

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 らっふる		
○保護者評価実施期間	2025年2月5日		2025年2月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年2月10日		2025年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(満足度) 子どもは安心感を持ち、楽しみに通っている。保護者からは事業所の支援に満足いただいている	・小集団の中で、個々の子どもに合わせた個別の関わりを丁寧に行っています・職員全体で、子どもや保護者と向き合っています。子どもの強みを見つけ、一緒に伸ばしてけるよう保護者と伝えあい、共通理解出来るよう行っています	今後も安心して過ごしていただけるよう子ども一人一人に寄り添った支援を進めていきます
2	(適切な支援) 5領域を踏まえ、個々に合わせた個別支援計画を作成し、職員間で共有、計画に沿った支援を行っている	・児童発達支援ガイドラインに沿った支援内容を踏まえ、個々の子どもの特性を日々の療育の中で行動観察し、把握したうえで、支援計画を作成しています。支援に関する打ち合わせや振り返りを行い、職員全体で情報共有しています	より良い支援につながるよう、職員間での情報共有をさらに密にしています
3	(保護者への説明等) 日ごろから子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解を持っている	・保護者に送迎を活かし、日々保護者とのかわりを持ち、きめ細やかな対応を行っています・子どもの成長や課題、おうちの方の意向などを聞きし、情報共有しながら計画に反映、日々の療育につなげています	今後も、子どもの様子や状況を保護者と連携し、支援につなげていきます

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会などがおこなわれている	・保護者の方のご要望により、個別面談にて、ご家庭でのかわり方やアドバイス等をお伝えしています。また、支援場面を観察しながら相談援助等を行っています。・家族支援としての外部の研修や講演会等の情報は掲示やお知らせをしています	・現在、プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施していませんが、今後保護者のご意向等、必要に応じて検討していきます・引き続き、必要に応じて面談の機会を設けたり、ご家族向けの外部研修や講演会などの情報提供等を行っていきます
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がある	・散歩や公園等では関わることがありますが、並行通園の子どもが多く、療育時間内で他園等とのこどもの交流は現状行っておりません。・保護者からのご意向により、通園先と情報共有させてもらったり、園での様子を見学したりしています。園の先生にも見学していただけるよう開かれた事業所としての体制は整えています	・引き続き、保護者の希望、同意のもと通園先との連携をとらせていただきます。・他の子どもとの活動につきまちは、安全面に考慮しながら、公園等から交流の機会を持てていきます
3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされている	・父母の会や保護者会等は、現状実施しておりません・送迎の際に共通の話題を通しての交流の機会を持てるように関わらせてもらっています・お通いの子どもの年齢が低いこと、療育時間が限られていることもあり、イベント等の開催は現状行っておりませんが、送迎時等にきょうだいの方にも関わる機会を持ててもらっています	・今後保護者のニーズを把握し、必要に応じて検討いたします

事業所名 児童発達支援らっふる

公表日 2025年 4月 25日

利用児童  
数

29

回収数

23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	1		1	・子どもたちがのびのび過ごしていると思います ・スッキリとして活動しやすいようなスペースです	・室内は法定基準以上の広さを確保しています。子どもたちの様々な活動に適應できる環境設定をとっています
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23				・ひとりひとり丁寧に対応してくださっていて、とても良いです ・先生はたくさんいて目がいきとどいていると思います ・とても手厚くしてくださっています	・人員配置基準以上の配置で、指導員はすべて保育、幼児教育、体育教諭等の有資格者です。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23				・子どもにわかりやすくなっています	・個々の特性や状況に応じた生活空間や設備、環境設定を考慮しています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23				・とてもキレイです	・安全な環境設定を常に心がけ、子どもの日々の活動に合わせて空間づくりを行っています
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23				・子どもと向き合ってください、いつも適切なアドバイスをいただいています ・すぐ子どもの事を考えて支援してもらって助かっています ・子どものことをとてもよく理解してもらっています	・職員全体で個々の発達段階や特性を共有、理解したうえで安心して過ごせるよう努めています
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23					・ホームページにて支援プログラムを公表しております。引き続き、職員の共通理解としたうえで、子ども一人一人に合わせた支援が出来るよう進めていきます
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23				・相談したいことがきちんと反映されていると思います ・細かな支援計画を作成してくれています ・我が子のことをよく理解してくださり、とても助かっています	・引き続き、職員全体で子どもの特性や状況、支援内容を共有したうえで支援計画作成を進めていきます
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23					・児童発達支援ガイドラインに沿った具体的な支援計画の設定に心がけています
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23					個々に合わせた支援計画をもとに支援を行えるようにしています
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23				・色々な活動をさせてくれて楽しそうです	・発達に応じた内容で活動プログラムを考慮し、工夫しています
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	9	2	3	9		交流活動はありませんが、保護者様の希望、同意のもと、通園先との連携をとらせていただいています
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23				・ていねいに説明してくれます	・利用契約時や必要に応じて、ご理解を得られるよう説明を行っています
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23				・ていねいに説明してくれます	・引き続き、ご理解いただけるよう丁寧な説明を心がけていきます
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	2	1	5	・個別には関わり方などアドバイスを日々いただいています ・子どもに「シンプルに伝える」など実践しやすいアドバイスをいただきました	・プログラムとしてのペアレントトレーニングは行っていませんが、個別で面談時等に家庭での接し方やアドバイス等をお伝えしております。今後お気軽にご相談ください

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	23				・利用するたびに変わらないか聞いていただき、報告する時間を設けてくださっています ・すぐ小さなことでも話を聞き入れてくれて、共通理解できているかと思えます	・常にこどもの様子や状況を保護者と密に連携をとり支援につなげています。今後もお気軽にお話し、ご相談ください	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23				・面談ではためになることを言っていたいです ・面談では特にたくさん助言してくれました	・6か月に1回以上定期的に面談、それ以外にもお話しする機会を持っています。今後もお気軽にお話し、ご相談ください	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23				・どの先生も親切にいていいに対応してくれます	・今後も安心して過ごしていただけるよう寄り添った支援を進めてまいります	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	4	2	12		父母会等はありませんが、送迎の際に共通の話題を通しての交流の機会を持てるようにしています	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20				3	・すぐ対応してくれてるかと思えます ・いつでも相談ののってください	気軽に相談していただける体制を心がけています
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23					・すぐ配慮してくれてるかと思えます ・インスタで活動の様子が見られて楽しいです	・送迎の際に子供の様子や状況などをお伝えし、ご家庭での様子も伺い情報共有しています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22	1					・必要に応じてお便りやSNSで情報を発信しております。自己評価等はホームページにて発信しております。今後も周知に努めてまいります
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23						今後も個人情報の取扱いに留意してまいります	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23						・各種マニュアルについては契約時にご説明させていただいています。面談室に備えておりますのでいつでもご確認ください
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22				1	・ダンゴムシのポーズで避難訓練をしたとよく報告していただきます ・定期的にひなん訓練してくれています	・様々な状況を想定し、毎月避難訓練を行っています
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23						・安全計画を作成し、安全管理に必要な職員研修等を行っております。お知らせが必要な場合は、掲示やお便り等で周知を図っています
26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	1				・実際に事故やケガはまだないが、あった場合適切に連絡や対応して下さるという信頼があります	・事故発生時マニュアルを作成し、職員周知に努めています。事故発生時には迅速かつ適切な対応に努めてまいります	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23					・子どもが毎回行くのをとても楽しみにしていてこちらも安心して通わせています ・とても安心して通所していると思います	・ありがとうございます。今後もより一層満足していただける支援を継続して行っていけるように職員一同日々研鑽し努力してまいります
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23					・安心して通所を楽しんでいます	
	29	事業所の支援に満足していますか。	23					・子どもも親もあたたかい目で見てください、支えられています ・とても満足しています	

事業所名	児童発達支援らっふる		公表日	2025年4月25日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・法令基準以上の広さを確保しています。 ・子どもたちの様々な活動に適應できる環境設定をとっています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		・国の人員配置基準とともに加算要件を満たす人員配置を行っています。 ・幼児教育、保育、体育の分野で経験を積んだ有資格者を配置しております	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		子どもたちの特性や興味や年齢にあわせた環境設定をしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・日々の清掃、感染対策、消毒等をこまめに行い、清潔な環境設定をしています ・定期的に普段できない清掃を行う日を設けています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	パーティションで個室空間を設けたり、必要に応じて別室（面談室等）を使用するなど対応しています	・別室として面談室を使用していることなど、職員全体にむけて周知してまいります
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		常に職員同士の話し合いを密にし、支援内容や環境の改善策を振り返り実行しています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		評価表を基に職員で話し合う機会を作り内容を共有しています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		療育前後や会議等で意見交換を行い、検討・改善につなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7	現在、第三者外部評価は行っておりません	第三者評価につきましては今後の検討課題としてまいります
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・法人主催の職員研修に定期的に参加しています ・外部研修やweb研修等に参加し、会議等で全体で共有、支援に活かせるよう努めています	引き続き職員の資質向上に努めます
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		2025年1月よりホームページに公表しております	保護者にも周知していただけるようお伝えしています
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7		日々の療育の様子を職員間で情報共有し、保護者との話し合いを重ねる中で、定期的に支援計画を見直し更新を行っています	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		職員の共通理解を図るため会議等で共有、欠席者にも情報共有しています	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		支援計画を職員間で共有、意見交換をし、それを基に支援しています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		職員が個々の子どもの特性を日々の療育の中で行動観察をし把握した上で支援計画の作成を行っています	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に沿った支援内容を踏まえ、具体的な支援内容を設定しています	

× 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		職員が個々の子どもの特性を理解して共有し、よりよい活動内容を考慮して立案しています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		子どもの発達や特性、年齢や成長に添ったプログラムを考慮し、音楽、運動、絵画制作等様々な活動を行っています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7		子どもの発達や特性、年齢を考慮して個別活動や小集団活動を組み合わせる支援計画作成や日々の療育を行っています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎回支援前には職員全員で子どもの状況を共有し支援内容を確認しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		支援終了後には毎回その日の振り返りを行い個々の活動の記録を行っています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		日々の支援に関して個別記録を必ず行い検証や改善につなげています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		定期的に保護者面談やモニタリングを行い支援計画の見直しや確認をしています	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		開催される場合は参加しています。児童発達支援管理責任者をはじめ保育士等、適任者が出席し、情報共有させていただいています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		個別に保育園や幼稚園、区役所等との連携を図っています	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		保護者や関係機関の意向をもとに連携を図り、情報共有を行っています	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		移行先や保護者の要望に応じ、情報共有を行っています	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7		大阪市発達障がい者支援センター等が研修を実施の際は参加しています。	今後も職員全体での情報共有に努めてまいります
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7		・散歩や公園等がかかわることはありますが、並行通園の子どもが多く、他園等との子どもの交流は現状していません・通園先との情報共有は保護者のご意向により、行っております	療育時間内の限られた中で交流は現在できていませんが、今後の課題としてまいります	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		・各自の連絡帳に保護者にも記入いただき職員は支援内容や療育の様子を細かに記入しています・送迎時等に子どもの状況や成長課題をお話し、相互理解を深めています		

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		・個別に家庭でのかかわり方など、お話しし、対応しています・保護者からの希望に応じて支援場面での観察、相談支援を行っています	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に説明させていただいています。不明な点がある場合、職員が説明させていただいています	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		・作成や更新時に面談等を実施、意向やニーズを確認し支援計画を作成しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7		支援計画を面談等で説明し、同意いただいています	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		定期的な面談の場以外でも、ご相談いただいた際にその都度、助言・支援を行っています	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		父母の会等の活動はしていませんが、送迎時に共通の話題などを一緒にお話しさせていただくことで交流を広げてもらっています	保護者のニーズや希望に応じて今後の課題としてまいります
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		ご相談や申し入れに対して、迅速に対応するよう心がけております。電話や個別相談、家庭訪問など行っています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		・日々の様子や予定など連絡帳にてお知らせしています・必要に応じてお便りやSNS等で情報を発信しております	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報にあたるものは、鍵付きの書庫に保管しています	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		言葉と共に視覚補助教材を使用するなど、個々に合わせた対応を行っています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7		現在、地域住民を招待するなどの活動は行っておりません	感染予防のため行っておりませんが、検討してまいります
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		事故、災害、感染症等マニュアルの策定、また職員や保護者には配布や掲示を計画に基づいた訓練を実施しています	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		BCPに沿った研修や訓練を実施しています。職員による避難手順や経路確認等行っています	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		契約時に保護者から聞き取りを行いフェイスシート等にも記入していただき確認をしています	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		アレルギーについては確認の上、対応しています	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を行っています	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		安全確保に関しては、保護者への連携として安心安全メールの徹底等取り組みをしています	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハットに関しては報告書に記録を残し職員全体で共有して原因や再発防止策など話し合っています	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		職員研修を行い関連の資料共有もしています	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7		身体拘束適正化委員会において法人においても組織的に取り組んでいます		